

## 2026 (令和8) 年度 「老人福祉センター横浜市狩場緑風荘」 収支予算書及び報告書

(令和8. 4. 1～令和9. 3. 31)

発生主義

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	72,123,000		72,123,000		72,123,000	横浜市より(物価スライド補正額：1,239,000円、賃金水準スライド補正額：1,271,000円)(71,763,000+介護予防360,000)
利用料金収入			0		0	
指定管理事業収入	403,584	0	403,584	0	403,584	
事業への参加料等	403,584		403,584		403,584	趣味の教室等材料費、趣味の教室等10 <sup>0</sup> -代収入
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
自主事業(A型・B型)収入 (自主事業課区分)			0		0	
その他			0		0	
<b>収入合計</b>	<b>72,526,584</b>	<b>0</b>	<b>72,526,584</b>	<b>0</b>	<b>72,526,584</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,609,000	0	29,609,000	0	29,609,000	
給与・賃金	26,561,000		26,561,000		26,561,000	(賃金水準スライド充充分：補正額1,271,000円) 所長1人・副所長2人・コミスタ20人
社会保険料	1,667,000		1,667,000		1,667,000	
通勤手当	1,024,000		1,024,000		1,024,000	
健康診断費	105,000		105,000		105,000	(職員健康診断、インフルエンザ予防接種助成)
勤労者福祉共済掛金	252,000		252,000		252,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,425,676	0	1,425,676	0	1,425,676	
旅費	30,000		30,000		30,000	旅費交通費
消耗品費	525,116		525,116		525,116	事務消耗品(医薬品費、保健衛生費、教養娯楽費、消耗品費(その他)、雑費)
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	広報紙
通信費	480,000		480,000		480,000	電話料金・郵送料等
使用料及び賃借料	321,560	0	321,560	0	321,560	
横浜市への支払分	21,120		21,120		21,120	自販機
その他	300,440		300,440		300,440	リース経費等 (カラオケ機器賃借料@19,800、AED@4,070、電話機14,000)
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	44,000		44,000		44,000	失火賠償20,000+施設賠償19,000+生産物5,000
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	支払手数料
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	地域まつり会費・区社協会費(諸会費)
事業費	4,134,584	0	4,134,584	0	4,134,584	
指定管理事業費	4,134,584		4,134,584		4,134,584	趣味の教室・講師謝金・行事等：3,759,800円、介護予防：
管理費	37,011,200	0	37,011,200	0	37,011,200	
光熱水費	11,718,000	0	11,718,000	0	11,718,000	
電気料金	5,918,000		5,918,000		5,918,000	
ガス料金	100,000		100,000		100,000	
水道料金	5,700,000		5,700,000		5,700,000	
清掃費	8,137,000		8,137,000		8,137,000	日常・定期清掃
修繕費	300,000		300,000		300,000	
機械警備費	145,200		145,200		145,200	：セコム@12,100
設備保全費	16,711,000	0	16,711,000	0	16,711,000	
空調衛生設備保守	1,726,967		1,726,967		1,726,967	
消防設備保守	442,215		442,215		442,215	
電気設備保守	10,475,134		10,475,134		10,475,134	
害虫駆除清掃保守	134,977		134,977		134,977	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	3,931,707		3,931,707		3,931,707	業務委託(廃棄物)(座布団消毒)(その他：除く害虫駆除、消耗品(管理)、ウイルス対策、保守費(ガス設備、自動扉保守、植栽)
共益費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他( )			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	346,124	0	346,124	0	346,124	
本部分			0		0	
当該施設分	346,124		346,124		346,124	減価償却費
二一ズ対応費			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>72,526,584</b>	<b>0</b>	<b>72,526,584</b>	<b>0</b>	<b>72,526,584</b>	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入						
自主事業費支出						
自主事業収支						
管理許可により行う事業費収入						
管理許可により行う事業費支出						
管理許可により行う事業収支						

令和8年度 横浜市狩場緑風荘 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和8年3月19日			
ふりがな 団体名	こうえきざいだんほうじん よこはましろうじんくらぶれんごうかい 公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会		
ふりがな 代表者名	りじちょう おくだ よしゆみ 理事長 奥田 能史	設立年月日	昭和38年4月1日
団体所在地	横浜市神奈川区立町20番地の1		
電話番号	045-433-1256	FAX 番号	045-433-1257
沿革 ・ 設立の経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和38年4月 1日 横浜市老人クラブ連絡協議会発足</li> <li>・昭和38年8月 1日 横浜市老人クラブ連合会に改組</li> <li>・昭和41年8月22日 社団法人 横浜市老人クラブ連合会発足</li> <li>・昭和45年6月16日 財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組</li> <li>・平成24年4月 1日 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組</li> </ul>		
業務内容	公益事業 1 老人クラブ助成事業 公益事業 2 スポーツ・文化事業 公益事業 3 講座・セミナー・育成事業 公益事業 4 老人福祉センター運営事業 公益事業 5 広報・企画・調査事業		
担当者 連絡先	氏名	■	所属 公益財団法人横浜市老人クラブ 連合会(かがやきクラブ横浜)
	電話	045-742-2311	FAX 045-741-2216
	E-mail	■	

(1) 指定管理者に関すること

- ア 指定管理者の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 指定管理者の業務における「狩場緑風荘」指定管理業務の位置づけ
- ウ 指定管理者が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 指定管理者の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

○運営方針等

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会（以下「市老連」という。）の事業運営にあたっての「基本方針」は、次のとおりです。

- ① 地域を基盤とする高齢者の自主組織である「老人クラブ」の活動を支援します。
- ② 各種スポーツ等の健康づくり・介護予防事業を展開し、健康寿命を延ばして自立した生活と生きがいのある生活づくりに寄与します。
- ③ 各種の講座やセミナー等を実施し、生きがいを持った生活を創出します。
- ④ 同世代の仲間として支えあう友愛活動（訪問、見守り、居場所づくり等）を推進します。
- ⑤ 他世代や関係団体と連携した安全・安心のまちづくり、高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくりや機会づくりを行います。
- ⑥ 老人福祉活動の機会や場の提供をおこないます。

○主要業務と実績（2025 年度）

- ① 市内老人クラブの育成・支援 1,357 クラブ、82,511 人
- ② 「体操ひろ場」事業
- ③ 「認知症サポーター10万人計画」事業
- ④ 「上を向いて歩こう」キャンペーンへの支援
- ⑤ 社会参加活動推進 「老人の日・老人週間」の推進、「社会奉仕の日」の取り組み
- ⑥ 友愛活動支援 「地区友愛活動部会」への支援、「居場所・たまり場づくり」の支援
- ⑦ 女性委員会活動の支援
- ⑧ 区老連の自主事業等への支援、自主事業女性、スポーツ・文化等リーダー養成、周年事業
- ⑨ スポーツ活動の推進、ゲートボール大会、ペタンク大会、グラウンド・ゴルフ大会
- ⑩ ねんりんピック 彩の国さいたま 2026 参加協力
- ⑪ シニアスポーツ普及 ボッチャ
- ⑫ 文化趣味活動の推進 囲碁大会、将棋大会
- ⑬ 第 45 回かがやきクラブ横浜大会（於：戸塚区民文化センター さくらプラザ）の開催
- ⑭ 機関紙「かがやきだより横浜」発行 3 回（4 月、10 月、1 月）、約 10 万部
- ⑮ 横浜シニア大学 18 区老(シ)連 で開講
- ⑯ 老人クラブリーダー育成講座の開催
- ⑰ 老人福祉センター運営事業

イ 指定管理者の業務における老人福祉センター「狩場緑風荘」指定管理業務の位置づけ  
横浜市老人クラブ連合会は老人クラブ活動のノウハウを活かして「高齢者の自立と楽しい生活」を送る事を念頭にした運営を図り、老人クラブ活動と老人福祉センター運営の相乗効果を発揮する運営に努めます。横浜市老人クラブ連合会の組織や培った経験を元に地域の活性化や地域企業との協業検討を進めます。また日頃から老人福祉センター利用者のご意見やご要望をお聞きし、常に改善に努め、利用と管理双方のコミュニケーションを大切にした運営を行っています。

ウ 指定管理者が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

現在管理運営している施設種別	施設数
老人福祉センター	4 施設 港南区：横浜市蓬萊荘 保土ヶ谷区：横浜市狩場緑風荘 港北区：横浜市菊名寿楽荘 金沢区：横浜市晴嵐かなざわ

## (2) 老人福祉センター「狩場緑風荘」管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

## ア 設置目的、区政運営上の位置付け

老人福祉法により無料または低額な料金で、老人福祉に関する各種の相談に応じ高齢者の健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的として設置されています。

## 区政運営上の位置付け

保土ケ谷区は、令和7年度の保土ケ谷区区政運営方針の中で、基本目標は「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へとし、目標達成にむけた施策として[子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり]「暮らしの安全・安心の確保」「つながり・支えあいの推進」「魅力と賑わいのあるまちづくり」を掲げてます。

横浜市老人クラブ連合会は、いつまでも住み続けたいまちづくりのために、高齢者への永年の支援活動の実績と、老人福祉センター「横浜市狩場緑風荘」を取り巻く周辺の状況を踏まえて、施設全体を創意工夫を持って活用し、施策に沿った施設の運営を実施します。

## イ 地域特性、地域ニーズ

当施設の立地する保土ケ谷区は、横浜市の中央に位置し起伏に富んだ地形の丘陵地です。旧東海道の保土ケ谷宿など歴史的にも交通の要所であり、また近年は宅地の開発がおこなわれ都市機能が集積しております。人口は最近数年横ばいであり、令和7年9月30日現在、市内18区で9番目の20万3千人余です。

一方65歳以上の人口は年々増加傾向にあり、6万4千人余、人口比率は31.5%となっております。(令和7年9月30日現在)

今後も保土ケ谷区の高齢者増加に伴う地域のニーズに合わせて、横浜市狩場緑風荘の利用促進をより一層強くしていく必要があります。

## ウ 公の施設としての管理

当施設は60歳以上の高齢者が利用することもあり、利用者の方の安全安心を第一に施設を管理して行く事が求められます。また非常時には「災害時特別避難場所」としての役割も求められており、即時対応出来るように管理する必要があります。その為に常日頃から施設の設備の管理確認に努めています。

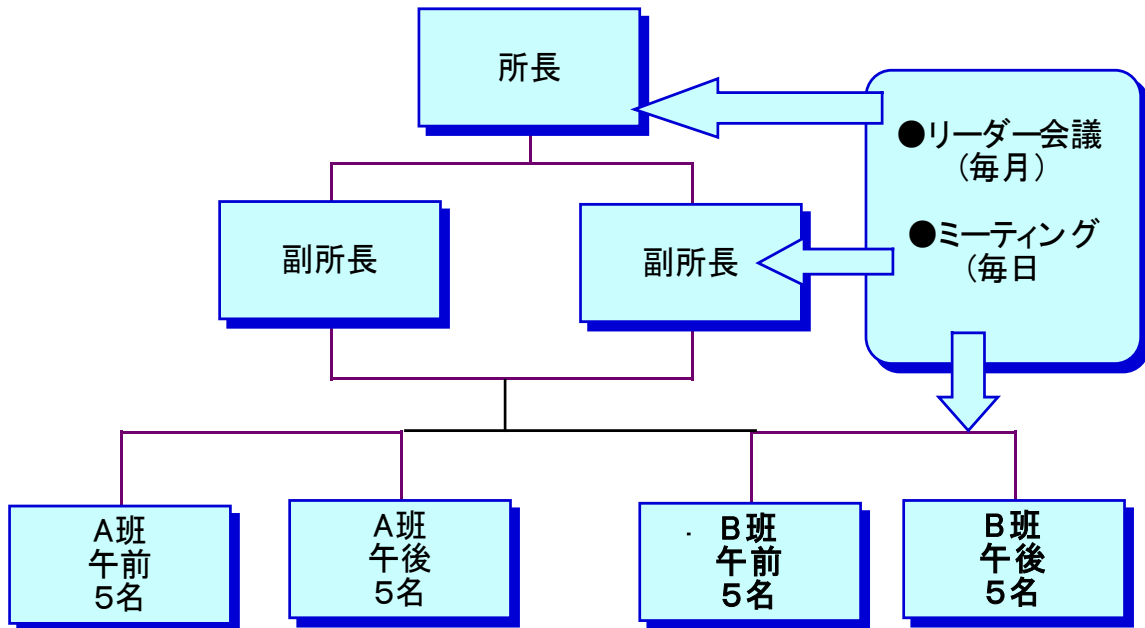
(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

- ① 所長・副所長・・・所長の下に総務・経理・施設管理等の担当1名と 趣味の教室等の事業系担当1名の計2名の副所長で職員を配置し、施設の円滑な運営をいたします。
- ② コミュニティスタッフ・・・利用者に直接対応するスタッフは、
  - 1 利用者に施設のルールやメッセージを伝える
  - 2 利用者からの意見要望を受け取る
  - 3 副所長を補佐し、趣味の教室の準備やイベントの実施をする
  - 4 円滑な施設運営のための事務補助等最前線での対応をする重要なポジションです。20人(5人×4班)を配置します。
- ③ 指導員については、所長、副所長が兼務します。

狩場緑風荘の組織



(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

1 個人情報保護

- ① 横浜市の個人情報保護条例の趣旨に沿って関連規程で定め、研修を定期的を実施します。
- ② 個人情報は施錠できる場所で管理し、パソコン使用時にはパスワードを設定します。
- ③ 受付窓口においての各種イベント申込時に、申込書等の氏名・連絡先をマスキングする等の措置を徹底します。また趣味の教室の講師の連絡先の問い合わせや、他の利用者の連絡先の問い合わせ等に対して、情報提供することの無いようにルールを徹底します。

2 情報公開

- ① 横浜市の情報公開条例の趣旨に沿い、情報公開の手続きを規程で定め法人の運営状況等の情報公開に対応します。
- ② 利用者の声については施設内に公表し、利用者の関心の高い施設内のルールについてもわかりやすい表現で掲示します。

3 人権尊重

利用者は国籍など様々であり、また高齢に伴う疾患等を抱えるなど、生活上の様々な不安や懸念を抱え来館する方も少なくありません。公平で来館者個人一人ひとりを尊重し、適切な対応をします。

4 研修計画

<p>所属研修 1 (コミュニティスタッフ採用時研修)</p>	<p>新規コミュニティスタッフの、採用配属前に「心構え」と「基本的対応」の研修を 1 日間実施し、業務への理解を深めます。</p>
<p>横浜市老人クラブ連合会本部研修</p>	<p>横浜市老人クラブ連合会と指定管理 4 老人福祉センターの合同研修 ・ハラスメント研修</p>
<p>所属研修 2</p>	<p>コミュニティスタッフの現場での素養と対応能力を向上させるため実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 消防避難訓練及び AED 等救急救命等対応研修</li> <li>② 接客及び苦情対応を含めた利用者への対応研修</li> <li>③ 個人情報保護取扱い研修</li> <li>④ ハラスメント防止研修</li> <li>⑤ ヒヤリハット研修</li> </ul>

OJT	受付などの現場で起きた苦情、要望等についてのしっかりとした公平な対応について、所長または副所長がミーティング等で具体的事例をあげて話し、コミュニティスタッフとの情報の共有化の徹底を図ります。
-----	---

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

ウ 緊急時の体制と対応計画

1 事件・事故の防止体制

- ① 日常の施設点検により通路・階段・風呂・各部屋に於いての段差や施設の一部損傷等による危険性を常にチェックします。(地震によるロッカー等の転倒防止措置は実施済み。)
- ② 開館時間内
  - ◇館内の各教室、風呂、トイレには緊急通報装置が設置されており、大きな事故を未然に防ぎます。
  - ◇1日に午前と午後1回ずつ定期的に空き部屋を巡回し不審者をチェックします。その他利用状況により、見回りを強化し事故防止に努めます。
- ③ 開館時間外：施設の警備は機械警備とし、時間外の不審者の出入りを防止します。
- ④ AEDを設置し、救急事故に備えます。
- ⑤ 消防計画により自衛消防隊を組織し、年2回の防災訓練を実施します。コミュニティスタッフに対して救急救命措置やAEDの訓練を毎年実施します。

2 トラブル発生時・事故発生時・緊急時の対応

- ② 盗難や利用者同士のトラブルは現場を確認し、状況によっては警察に届けます。
  - (ア) 急病けが等はコミュニティスタッフが初期対応をし、利用者の状況を見て119番や利用者の緊急連絡先に通報します。
  - (イ) 事故発生時には定められたマニュアルに従い、コミュニティスタッフから所長・副所長へ報告し必要な対応を図ります。
- ③ 所長・副所長は、区役所、健康福祉局、市老連本部等へ報告し、必要な協議をします。

3 連絡体制

- ① 関係機関への迅速な連絡を可能にするため、緊急の連絡のための連絡先を事務室に掲示し、事件事故に適格な対応を取ります。

保土ケ谷区役所・権太坂消防出張所・保土ケ谷警察署・元町橋派出所・資源循環局  
保土ケ谷工場・保土ケ谷プール・環境活動支援センター・こども植物園その他
- ② 職員、コミュニティスタッフ間の緊急連絡網を毎年作成掲示し、年2回の防災訓練に使用します。

## (4) 施設の運営計画

## ア 設置理念を実現する運営内容

## イ 利用促進策

## ア 設置理念を実現する運営内容

## ① 環境面から

◇利用者が安心感と意欲を持って行動できるように施設内の安全及びルールが守られた落ち着いた環境を創っていきます。

◇大広間や各教室等の利用にあたり、目的に合った施設・設備を提供します。

## ② 応対面から

◇利用者との応対に当たるコミュニティスタッフが、常に利用者に対して適切にかつ丁寧に説明できるよう研修しミーティングにおいて共通認識を持つよう努めます。

◇施設内では、適宜スタッフから声掛けし利用者同士も軽く笑顔で挨拶をかわすような和やかな雰囲気づくりをしていきます。

◇利用者スタッフとの間で一人ひとりを大事にすることで、良好な関係が生まれるように努めます。

◇クラブ、同好会等の会員募集について広報板の活用を更に進め、広く来館した利用者に訴え、仲間づくりを促進します。

## ③ ルールの徹底面からは

◇個人利用者が娯楽室・浴室・卓球場を使用する場合にそれぞれのルールについて丁寧に説明します。

## イ 利用促進策

## ① 出会いの機会を増やし、利用者数をふやすために

・季節感を踏まえたタイムリーなテーマや人気の高いテーマのイベントや趣味の教室を開催し、交流の場を広げ、仲間づくりの機会を継続的に作っていきます。

・受付やロビー等で短期講座(シニアスポーツ、歴史講座等)のチラシ・ポスターを掲示し、教室の楽しさ、面白さが見えるようにします。

・利用者同士の誘い合わせを進めます。

## ② 講座の土日開催と、土日の部屋利用を促進します。

## ③ 広報、宣伝を強化します。

・HP(ホームページ)、タウンニュースへの掲載、「緑の風だより」の配布等を通して情報を広く告知します。

・イベントには大型案内板等の設置をするなど、利用者への広報を強化します。

・コミュニティスタッフや職員も施設の紹介に努め、地元からの参加を呼びかけるなど、地元への広報を強化します。

・狩場緑風荘がどのような施設であるのか(60歳以上無料使用・お風呂等の設備を備えている等)ということ、施設の周辺の公園利用者、プール利用者等高齢者に一から広報を強化し、イベントへの参加を呼びかけます。

・デジタル社会への対応促進の為、スマホ教室を定期的開催し、利用者のスキルアップ

を図り、HP等からの早期情報収集や応募受付簡便化など利用者の利便性向上を図ります。

- ④ 大広間の多目的化を図り、利用者の要望に広く応えられるようにします。
- 大広間でご家族と一緒に観覧出来るイベントを企画し、世代間交流を図ります。
  - その他アンケート等により、利用者に喜ばれるテーマを掘り下げたシリーズものを企画します。
  - 大広間での介護予防講座や施策を増やします。

保土ヶ谷区老連との協力関係をより強固なものとして、お互いの利用者・所属団体会員を双方向に利用していただけるようにしていきます。

そのために区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力します。

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について(※地区センターのみ該当)

ウ 該当無し

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について(※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

利用者の意見・提案・苦情等は、受付窓口やご意見箱(「ご利用者の声」)、利用者アンケート等様々な形で寄せられます。寄せられた要望等は施設のレベルアップに直結する提言が含まれており、これに対し適切な対応をとり、施設のより一層の質の向上につとめます。

1 迅速な対応

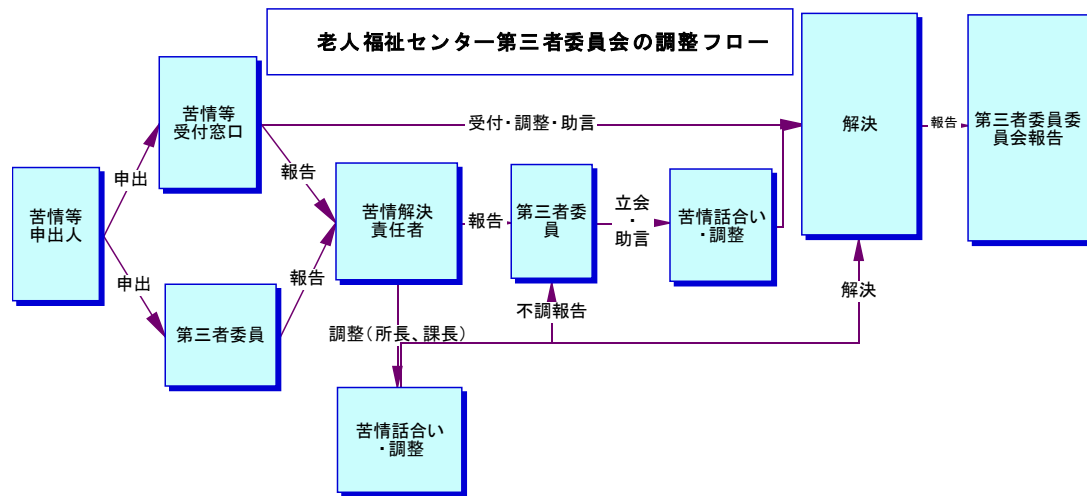
寄せられた要望・提案等に対しては、緊急性・内容の妥当性等を踏まえ迅速な対応をとります。

2 ご意見箱

ご意見箱による提案については内部で十分に検討し、改善した対応については利用者によりよい施設運営への理解と協力が得られるように公表します。

3 利用調整委員会

解決が難しい案件は、指定管理者の横浜市老人クラブ連合会に設置した第三者委員会による調整を依頼して審議を行い、公正、公平な解決をはかります。



4 センター内の情報共有

要望・苦情・意見や改善措置については、日々の所長・副所長・コミュニティスタッフのミーティングで報告します。また情報の共有化に努め、施設として一体となった対応をします。

オ 利用者サービス向上の取組

(ア) 質の高い接客サービスを提供するための取組み

保土ケ谷区では高齢者が増えていくことが指摘されておりますが、自宅に閉じこもらない、生活を送るために、狩場緑風荘では施設利用での①環境面②応対面③ルールの徹底面など様々な局面で利用者に満足していただき、また来館したいとの印象が持っていただく質の高いサービスを提供していきます。

① 環境面からは

- 利用者が安心感と意欲を持って行動できるよう、施設内の安全にルールが守られた落ち着いた環境を創っていきます。
- 大広間や各部屋等の利用に当たり、目的に合った施設・設備を提供します。

② 応対面からは

- 利用者との応対に当たるコミュニティスタッフが、笑顔ではきはきと大きな声で利用者とのコミュニケーションを持つように努めます。

③ ルールの徹底面からは

- 環境変化に対応した利用ルールの新設などの変更を適宜実施し、早期の告知と丁寧な説明などを心掛け、利用者の理解の下にルール徹底と安全の共有を進めます。

(イ) 利用者数、稼働率の向上に対する取組み

① 出会いの機会を増やし、利用者数を増やします

- イベントや展覧会の実施回数を増やして、教室で行われている事を外に向けて発信していきます。

② 講座の種類を増やし、常に新規の講座を探していくことに努めます。

③ 広報、宣伝を強化します。

- SNS を積極的に活用して、既存の情報伝達手段にこだわらずに情報発信していきます。

④ 大広間の利用方法を工夫します。

- 大広間を幅広く活用して頂くために体を動かすエクササイズや座学のみならず、競技系のスポーツ（ボッチャなど）にも積極的に取り組みます。

カ ニーズ対応費の使途について（※地区センターのみ該当）

該当無し

(4) 施設の運営計画

キ 横浜市重要施策に対する取組

キ 横浜市重要施策に対する取組

1 個人情報の保護

市老連の制定する個人情報保護に関する規程により、個人情報の特定及び管理と取扱いについて理解を進めるために全員研修を実施し、漏洩防止及び保護に努めています。

(1) 取組について

- ア 個人情報の収集は必要最小限度とする
- イ 目的外使用・外部提供は原則として禁止
- ウ 管理の徹底（書庫等に施錠保管）
- エ 保有の必要がなくなった個人情報の速やかな破棄・消去

(2) 研修について

個人情報管理については、全職員を対象とした研修（「必要な範囲での個人情報の取得」等）を毎年度当初に実施します。また、毎月の休館日に定期的な研修、毎日の業務の中でOJT研修も実施します。

2 情報公開について

～法人の運営状況等の公開～

公益法人は、次の業務及び財務等に関する資料を主たる事務所に据え置き、一般の閲覧に供することと法令及び定款に定められており、市老連は以下の資料をHP・本部・狩場緑風荘で誰でも閲覧できるように、配置してあります。

- (1) 定款
- (2) 役員名簿
- (3) 事業計画書
- (4) 収支予算書【正味財産増減】
- (5) 事業報告書
- (6) 貸借対照表
- (7) 正味財産増減計画書及び内訳表
- (8) 財産目録

3 人権尊重

基本的な姿勢として、全職員が日常業務において利用者一人ひとりの置かれている状況や人生背景を受け止めて関わるよう努めています。行動ガイドラインは、以下の通りです。

(1) 差別等不当な取り扱いはしません

私たちは、一人ひとりの人権を尊重し、差別や嫌がらせその他一切の不当な取り扱いはしません。

(2) 公正で誠実な対応

私たちは、利用者に対して常に敬意と感謝の念をもって接し、公正かつ誠実に対応します。

(3) プライバシーの尊重・個人情報の保護

私たちは、常に一人ひとりのプライバシーを尊重し、個人の秘密情報は細心の注意をもって取り扱い、それをみだりに漏らしたり不必要に知ろうとしたりしません。

(4) 人権に関する学習

私たちは研修の受講など学習機会を積極的に活用し、人権に関する学習を行います。

4 環境への配慮

資源の適切な循環を常にチェックし、ヨコハマ3R夢プランを進めます。

(1) リデュース（発生の抑制）

運営にかかる「電気・水道・ガス、紙等」の使用量削減に取り組みます。これらは業務マニュアルに記載し、研修により徹底します。不要な照明のOff/ On、水道・ガス栓の制御、紙等の消耗品の必要数の確認等、常に削減を意識し、実施していきます。

(2) リユース（再利用）

その廃棄物は本当に不要か、修繕・再利用できないかなど個々に判断します。また、不要でも他の施設での利用について照会するなど、資源の循環・再利用を徹底します

(3) リサイクル（再生利用）

紙のリサイクルの徹底⇒印刷は原則両面コピー、廃棄は市のルート回収により処理を実施。個人情報や部外秘等にかかる紙は、シュレッダーで裁断処理せずに「守秘義務契約による溶解処理」を行います。これにより、情報の漏洩防止と資源の再利用が両立できます。

(4) 安全で安定した処理・処分

分別したごみ等は、市ルート回収を活用し、経費削減と廃棄ルールの徹底を図ります。

(5) 省エネ、省資源への取組み

館の温度設定は夏28℃、冬20℃を基本としますが、高齢者は体温調節機能が低下する傾向があり、利用者の状況を確認しながら、適切な空調の管理を行います。

5 市内中小企業優先発注

市老連は、従前より市内中小企業の経営基盤の強化を目的とする市の政策を尊重し、運営に係る「管理業務委託、消耗什器備品等」の発注は原則、市内企業に発注することとしています。

(5) 自主事業計画

1 高齢者の社会活動を支援する場の提供

社会に参加し、活動することは、心の豊かさや生きがいの充足につながることから機会や場を提供し、活動を支援します。

2 各種相談事業

社会生活を営む上で高齢者が抱える問題に対し、気軽に相談できる体制で各種の相談に応じます。

3 教養の向上及び趣味やレクリエーションの機会の提供

心身の健康を保ち充実した生活を送りたい、仲間を求めたい、発表の場が欲しい等多様なニーズをもって来館する利用者のために教養の向上、趣味やレクリエーションの機会の提供等の事業を実施します。

4 高齢者の健康づくりや介護予防の推進についての具体的な取り組み

健康の増進については、「趣味の教室」でも一部取り組んでいますが、当施設は特A型として位置づけられていることから、さらに健康作りや介護予防に特化した取り組みを進めます。そのため看護師、保健師、理学療法士、管理栄養士、スポーツインストラクター、体育科学の専門家、教員経験者等幅広い分野から知識と技術を有する専門家の指導・助言を得て、次のような事業を展開します。

○横浜市の第9期高齢者保健福祉事業計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画に沿った取り組みを実施します。

- ・令和6年度から実施されている第9期計画をベースに、健康寿命の延伸を目指し元気なシニアが活躍できるように、「健康づくり」、「体力づくり」、「介護予防」に向けた機能を図るメニューや社会参加につながるメニューの充実に向けた対応に取り組みます。
- ・介護予防対応として、「若返り体操」、「データで実感 身体メンテナンス教室」などの人気講座や新しい講座も計画していきます。

(6) 地域コーディネートの取組について (※地区センター、コミュニティハウスのみ)

(6)地域コーディネートの取組については、地区センター・コミュニティハウスのみ対象という事で対象ではありません。しかし他の施設と協業することによる効果は色々と考えられるので積極的に取り組んでいきたい。ネットワークづくり・施設間の相互送利用者・実施していないイベント事や教室の相互補完など取り組める課題は多く潜在している。それぞれの施設で区民利用者が増えていくためのきっかけとして地域コーディネートに関与していきたい。

(7) 施設及び設備の維持管理計画

1 維持（施設・設備の点検など）保全の計画

① 法定点検

建築基準法12条による建築物、設備点検、自家用電気工作物、消防設備、受水槽、ボイラー等の法定点検を確実に実施します。点検結果によっては、区役所と相談し迅速な対策を講じます。

② 月例・定時点検

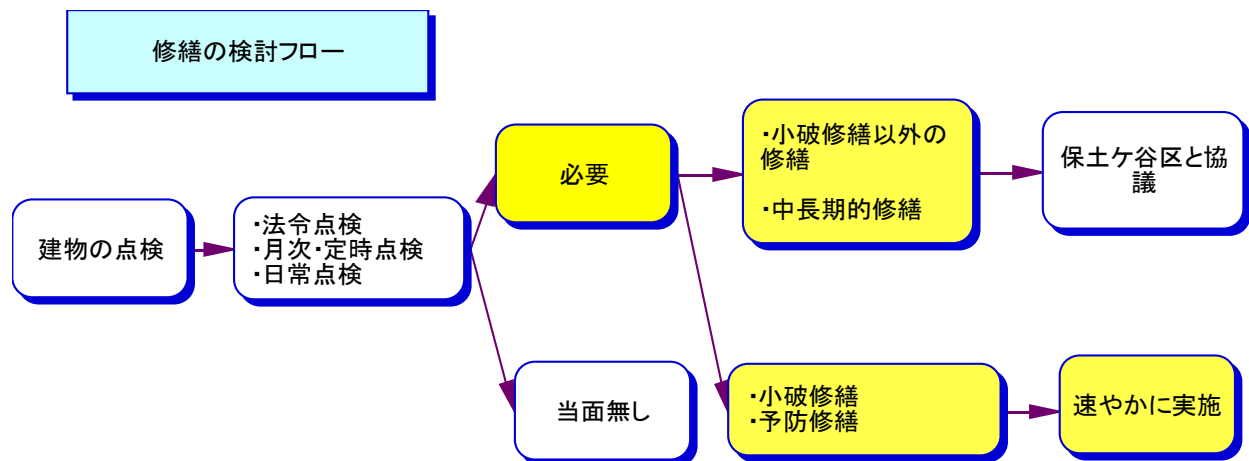
施設の劣化調査・施設管理者点検を確実に実施し、実体の正確な把握に努めます。

③ 日常点検

設備管理委託による点検に加えて、日常の目視点検を重視します。コミュニティスタッフに対しても、安全や施設維持の問題については、重要な問題であることを常に発信し、異常があれば迅速な報告をするよう徹底しています。異常を発見した場合、迅速に処置をし、施設の損傷を早期に修復し、長寿命化に資するよう施設を管理します。

2 修繕計画

小破修繕については、修繕が必要と判断した場合、施設の運営スケジュール等を考慮し、速やかな復旧を行い、利用者の安全と利便性を確保し、狩場緑風荘の運営に支障の無いように対応します。



(8) 収支計画（収入計画）

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について（※利用料金収入は、地区センターのみ該当）

ア 収入計画の考え方について

収入計画について、利用料金制の施設ではないために、収入は指定管理料以外では雑収入及び看護学生実習受け入れ費用です。

そのため、収入の大部分を占める指定管理料の支出計画と費用配分に細心の注意を払い執行することが重要です。

利用者のサービス水準を低下させることなく、施設運営の経常経費である管理費（水光熱費）の節約を徹底してまいります。具体的には①冷暖房温度の管理の徹底②不要な照明の消灯③更新時期が到来し修理を要する照明の LED 灯への交換④利用者にごまめな節電・節水要請、ゴミの分別、利用者のゴミの持ち帰り等を徹底し、経費節減に努めます。

イ 増収策について（※利用料金収入は、地区センターのみ該当）

該当無し

## (8) 収支計画(支出計画)

## ウ 支出計画の考え方について

## ウ 支出計画の考え方

老人福祉センターの特性に鑑み、支出計画の策定に当たっては、利用者満足度の向上という観点に立ち支出計画を策定します。

- ① 利用者が60歳以上という特性を考慮し、要望や意見に対しては公平性の観点に立ち、すべての利用者が高い満足度を得られることを第一義にして経費の執行に努めます。
- ② 利用者が安全・安心に利用していただけるように設備の補修、改善の費用は適正に配分し、利用空間の美化、環境の維持に最小の経費で最大の効果が得られるように努めます。
- ③ 利用者が参加する趣味の教室及び自主事業の開催に際しては、利用者の開催要望の多い講座や自主事業を重点的に優先して開催し、利用者サービス向上に努めてまいります。
- ④ 狩場緑風荘は1980年11月開設の施設で、すでに40年を経過しているため老朽化が進んでおります。建築基準法第12条の点検を励行し、指摘箇所を最優先に区役所と協議し修繕を計画的に執行してまいります。また、建築基準法第12条点検の対象外設備についても日常、目視点検を行うとともに施設の所管局(資源循環局)と情報共有と連携を密にし、設備の詳細な機能と内容を精査し、必要な修繕に際しては、区役所と協議し効率的に修繕を行ってまいります。

小破修繕の執行には可能な限り職員による修繕を行い経費削減に努めます。指定管理者の責任となる管理上の瑕疵等の項目に責任を持って対応するため、各職員が自己の業務を適切に実施できる体制を整備します。万が一に備え必要とする施設賠償責任保険や火災保険等に参加し、安全な環境維持に向けて準備してまいります。

(9) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

新型コロナウイルス感染症等に係る基本対応

- (1) 手指消毒の奨励などの感染予防対策により、安全・安心な環境を整えています。
- (2) 利用者に分かりやすい表現・表示を心がけ、館内表示をしています。
- (3) 感染症予防対策の一環として、消毒用アルコールを設置し、入室前消毒を  
図っています。
- (4) 利用者の方々の理解と周知に努めています。

具体的な取り組み

(1) 入館時

入口での検温（37℃以上は入館不可）を実施し、入館時に手指の消毒および体調確認をします。

(2) 部屋の使用时

ア 朝教室開始前に、各部屋の窓を開放し換気を行います。

イ 教室利用者に、館の玄関に設置した手指除菌消毒用アルコールでの、手指除菌ができるようにしています。

ウ 教室終了後は利用者の協力を仰ぎ、利用した教室の机等の除菌をアルコールを用いて実施します。

## 令和8年度 老人福祉センター—横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
スマホ入門	60歳以上の市民	366,000	336,000	36,000	336,000	テキスト代 30,000	0
	12人×2期						
	1,500円						
鉛筆スケッチ	60歳以上の市民	138,432	133,632	4,800	133,632	教材費 4,800	0
	12人×2期						
	200円						
卓球をはじめよう	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	10人×2期						
	無料						
ペン淡彩画	60歳以上の市民	138,432	133,632	4,800	133,632	教材費 4,800	0
	12人×2期						
	200円						
シニアエアロビクス	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	12人×2期						
	無料						
社交ダンス入門	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	12人×2期						
	無料						
音楽de脳活	60歳以上の市民	138,432	133,632	4,800	133,632	教材費 4,800	0
	20人×1期						
	200円						
おとなのジャズダンス	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	12人×2期						
	無料						
イスに座ってタップダンス	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	12人×2期						
	無料						
楽しい貼り絵	60歳以上の市民	157,632	133,632	24,000	133,632	教材費 24,000	0
	12人×2期						
	1,000円						
基本の太極拳	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	16人×2期						
	無料						
始める俳句	60歳以上の市民	138,432	133,632	4,800	133,632	教材費 4,800	0
	12人×2期						
	200円						
小計		1,879,152	1,805,952	79,200	1,805,952	73,200	0
合計		1,879,152	1,805,952	79,200	1,805,952	73,200	0

## 令和8年度 老人福祉センター—横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康麻雀入門	60歳以上の市民	181,632	133,632	48,000	133,632	教材費	0
	20人×2期					48,000	
	1,200円						
英語で横浜ガイド	60歳以上の市民	157,632	133,632	24,000	133,632	教材費	0
	12人×2期					24,000	
	1,000円						
リンパを流すストレッチ	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	20人×2期						
	無料						
かな文字を書いてみよう	60歳以上の市民	162,432	133,632	28,800	133,632	教材費	0
	12人×2期					28,800	
	1,200円						
★リラックスヨガ& ストレッチ	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	20人×2期						
	無料						
★朗読劇の会	60歳以上の市民	138,432	133,632	4,800	133,632	教材費	0
	12人×2期					4,800	
	200円						
基礎からのペン習字	60歳以上の市民	78,816	66,816	12,000	66,816	教材費	0
	12人×1期					12,000	
	1,000円						
囲碁入門	60歳以上の市民	138,632	133,632	5,000	133,632	教材費	0
	10人×1期					5,000	
	500円						
かながわ歴史あるき	60歳以上の市民	88,800	84,000	4,800	84,000	教材費	0
	16人×1期					4,800	
	300円						
小計		1,213,640	1,086,240	127,400	1,086,240	127,400	0
合計		3,092,792	2,892,192	206,600	2,892,192	200,600	0



## 令和8年度 老人福祉センター—横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
卓球大会	60歳以上の市民	39,705	30,705	9,000	20,705	9,000	資料代ほか 会議費ほか 10,000
	30人						
	300円						
七夕のつどい 地域開放	60歳以上の市民	21,136	21,136	0	11,136	0	会議費ほか 10,000
	自由参加						
	無料						
教室見学&作品展 (前期・後期)	60歳以上の市民	10,000	10,000	0	0	0	消耗品ほか 10,000
	自由参加						
	無料						
カラオケの日 (前期・後期)	60歳以上の市民	10,000	10,000	0	0	0	消耗品ほか 10,000
	50人						
	無料						
発表会weeeek 舞台発表・作品展 地域開放	地域開放	30,000	30,000	0	0	0	消耗品ほか 30,000
	自由参加						
	無料						
囲碁大会	60歳以上の市民	5,568	5,568	0	5,568	0	0
	30人						
	無料						
お楽しみ演芸会 地域開放	地域開放	26,704	26,704	0	16,704	0	会議費ほか 10,000
	自由参加						
	無料						
春のコンサート 世代間交流	地域開放	26,704	26,704	0	16,704	0	会議費ほか 10,000
	自由参加						
	無料						
瀬戸ヶ谷小学校児童作品展 世代間交流	地域開放	0	0	0	0	0	0
	自由見学						
	無料						
世代間交流「臨地実習」 看護実習生受け入れ	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
柚子湯・菖蒲湯	60歳以上の市民	10,000	10,000	0	0	0	教養娯楽費 10,000
	自由参加						
	無料						
ギャラリー展覧会	地域開放	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
小計		179,817	170,817	9,000	70,817	9,000	100,000
合計		3,687,899	3,427,371	288,800	3,305,099	282,800	100,000



## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スマホ入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) スマホの特有の基本的な操作。つながる仕組みや安全に利用する心得。初期搭載されている標準的なアプリ、利用頻度の高いアプリを学習。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・月曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鉛筆スケッチ	<p>(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) どなたでも気軽に始められます。必要なのは鉛筆と紙だけ、消しゴムは使いません。5分で1枚の絵が描けるよう目指します。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・月曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球をはじめよう	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 卓球をこれから始めたい人、卓球を始めたばかりの人向けの基礎講座。基本技術を習得し、健康の維持増進を図ります。ラケットの無料貸出あり。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・月曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン淡彩画	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) ペンで描いた線を生かし、水彩絵の具で淡く着色して仕上げます。ペンの線が美しく見える作品になります。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・月曜日

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアエアロビクス	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 脂肪燃焼率を上げ、体幹も鍛えられる有酸素運動です。健やかな体作りのサポートをします。音楽に合わせて楽しく体を動かしましょう。自分のペースでやってみよう。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・火曜日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
社交ダンス入門	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 全く初めての方も、お久しぶりの方も。音楽に乗って『気持ちよく』『自分らしく』踊りましょう。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽de脳活	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 懐かしい歌に合わせて指体操とドレミパイプという楽器を使ってリズム活動に挑戦します。音楽未経験者でも楽しめる脳も心身も活性化する脳トレ講座です。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おとなのジャズダンス	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) コンディショニングで体を整え、じっくりウォーミングアップ。シンプルなステップや振り付けで、リズムののって楽しくレッツダンス。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  月2回・水曜日

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リラックスヨガ &ストレッチ	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 柔軟性向上、バランス向上。体幹に効くエクササイズで美姿勢、美しい歩き方、動きやすい身体づくりを目指します。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回・水曜日</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
イスに座って タップダンス	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 楽しく無理せず、イスに座ったままでタップダンスが出来る！下肢を鍛えて転倒防止。集中力を高めて脳トレにも。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回・水曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい貼り絵	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 色々な紙（折り紙、色画用紙等）を使って形を切り取り、貼り合わせることで、「楽しく絵」ができます。「うまく描けない」という方も「描けた！」となります。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回・水曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
基本の太極拳	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) からだにやさしい太極拳の動きで楽しくからだを動かしましょう。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回・水曜日</p>

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かな文字を書いてみよう	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 小筆でかな文字を書きます。仮名書道では古典を参考に練習することで、美しい字形や筆遣いを学ぶことができます。いろは歌から変体仮名まで楽しく書きます。</p>	<p>前期(4月～9月) 後期(10月～3月)</p> <p>月2回・木曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
始める俳句	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 俳句を基礎から学びます。隣接する児童遊園地やこども植物園での吟行も計画しています。季節の移ろいを感じながら俳句の世界を楽しみましょう。</p>	<p>前期(4月～9月) 後期(10月～3月)</p> <p>月2回・木曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
朗読劇の会	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 朗読ってむずかしい? 明るく、楽しく、元気よく、滑舌早口言葉など、正しい呼吸法を学ぶことで、嚥下機能改善など、健康にも良い効果が生まれます。</p>	<p>前期(4月～9月) 後期(10月～3月)</p> <p>月2回・木曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
英語で横浜ガイド	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 自分の住んでいる街を簡単な英語で紹介出来るようになろう。とっさの時に使える短いフレーズを覚えましょう。初めての方向けの講座。</p>	<p>前期(4月～9月) 後期(10月～3月)</p> <p>月2回・金曜日</p>

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リンパを流すストレッチ	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 滞っているリンパの流れを促す簡単なストレッチです。どなたでも無理なく、ひざ痛、腰痛、肩こり、冷え性などを予防・改善することができます。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回・金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康麻雀入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) テキストを使用して、基礎の基礎から学びます。脳トレしながら、健康づくり・生きがいつくり・友だちづくり。わくわく感を体験しよう。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回・土曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) ルールをまったく知らない方でも楽しく覚えて碁が打てるようになります。初歩から丁寧に指導します。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>月2回・土曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
基礎からのペン習字	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) ディスクペンを使って字の基本を学び、正しい書き順でバランスの良い字を書きましょう。仲間と楽しく学べます。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>月2回・金曜日</p>

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

団体名 横浜市老人クラブ連合会

かながわ歴史あるき	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 横浜の近・現代史を中心に学ぶ講座。第2週で歴史を学んだ場所へ第3週のウォークで訪れます。</p>	<p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回・火曜日</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歴史講座 まなび&ウォーク	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 4月～6月は座学+ウォーク。7月～9月は座学のみ。歴史講座。テーマについて深く知ります。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>月1回または2回 火曜日</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
土曜日の調理実習	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 栄養バランスの取れた食事は、健康の基本。おしゃべりしながら楽しくクッキングして、心もお腹も満たしましょう。</p>	<p>年6回・土曜日</p> <p>偶数月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
栄養講座・栄養相談	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと実施します。</p> <p>(内容) 普段の食事を見直し、栄養について考えるきっかけを作ります。事前予約不要でロビーで開催し、より多くの人々の耳目に触れるよう図ります。</p>	<p>年3回・金曜日</p> <p>5月・9月・1月</p>

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
栄養講座・栄養相談	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと実施します。</p> <p>(内容) 普段の食事を見直し、栄養について考えるきっかけを作ります。 事前予約不要でロビーで開催し、より多くの人の耳目に触れるよう図ります。</p>	<p>年3回・金曜日 5月・9月・1月</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康相談	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと実施します。</p> <p>(内容) 生活のなかで感じている健康への不安を定期的に看護師に相談できる機会を提供します。</p>	<p>通期 月2回・水曜日</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康講座	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと実施します。</p> <p>(内容) 健康に生活を続けるために必要な知識を、楽しい講義で学びます。 事前予約不要でロビーで開催し、より多くの人の耳目に触れるよう図ります。</p>	<p>年3回・水曜日 7月・11月・3月</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室開講前体験講座	<p>(目的) 趣味の教室新講座をスムーズに開始するために実施します。</p> <p>(内容) 新しい講座の内容紹介。体験者のアンケート結果を講師にフィードバックし、講座内容のブラッシュアップに役立ててもらおう。 新講座募集時に体験者の声を紹介し、情報を提供する。</p>	<p>不定期</p>

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球大会	<p>(目的) 大会参加を普段の練習の励みや目標にもらえるよう開催します。</p> <p>(内容) 三々五々に通っていらっしゃる卓球愛好家の方々に大会という形のステージを提供する。</p>	1年間に1回開催 5月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕のつどい	<p>(目的) 季節感のある行事を通して、生活にメリハリをつけて過ごしていただく。</p> <p>(内容) センターで活動中のフラダンスやウクレレの団体などに協力いただく。</p>	1年間に1回開催 7月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
教室見学&教室作品展	<p>(目的) 開講中の教室、利用団体の活動を自由に見学してもらい、加入を促す。実際の作品を見て、次期教室の選択に役立ててもらおう。教室生徒にとっては、作品制作のモチベーションを高めることにつながると思う。</p> <p>(内容) 趣味の教室の実際の講義を事前に見学することで、申込後のミスマッチを防ぐ。受講4カ月で制作した作品をロビーに展示し、次期教室申込のために来館した方に見てもらう。</p>	1年間に2回開催 8月 2月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
カラオケの日	<p>(目的) 高齢者の生きがいや仲間づくりの一環として開催します。</p> <p>(内容) 土日に楽しんでいただいているカラオケ利用者にいつもとは少し違う雰囲気の中歌唱していただく。</p>	1年間に2回開催 8月 2月

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
発表会 w e e e e e k 舞台発表・作品 展	(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。  (内容) センターで活動しているクラブ・同好会の活動発表の場として開催します。	1年間に1回開催 10月末～11月初

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁大会	(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。  (内容) 囲碁クラブと一般の囲碁愛好家の方々との交流戦として開催します。	1年間に1回開催 11月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お楽しみ演芸会	(目的) 季節感のある行事を通して、生活にメリハリをつけて過ごしていただく。  (内容) バラエティに富んだプログラムのライブ感を味わう。	1年間に1回開催 1月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春のコンサート /世代間交流	(目的) 地域の学校、まだ緑風荘を利用できない方々のコンサートを開催し、緑風荘のPRをする。  (内容) 若者の生の演奏に触れ、楽しむ。	1年間に1回開催 3月

## 令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
瀬戸ヶ谷小学校 児童作品展 /世代間交流	(目的) 近隣小学校の児童作品を展示し、利用者を楽しんでもらう。 また、児童の父母、祖父母などにセンターの存在を知ってもらう。 (内容) 区の巡回展に出展された作品を緑風荘のロビーに展示させてもらう。	1年間に1回開催 2週間程度

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
世代間交流「臨地 実習」看護実習生 受け入れ	(目的) 看護専門学校実習生を受け入れ、若い世代と交流を図ることは、高齢者の生きがいづくりにつながります。 (内容) センターを利用している高齢者と実習生がそれぞれの経験や人生観などの話をして交流します。	1年間・数校校実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
柚子湯・菖蒲湯	(目的) 季節を意識することで、季節や体調の変化への備えをし、健康な生活を維持していただきます。 (内容) 狩場緑風荘で育てた柚子や菖蒲でお風呂を楽しんでいただく。	季節ごとに各1回 ・菖蒲湯(5月5日) ・柚子湯(冬至の日)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ギャラリー展覧 会	(目的) ロビーのホワイトボードをギャラリーとして開放し、狩場緑風荘に足を運んでもらう人を増やす。 (内容) ロビーを作品発表の場所として提供し、幅広い年代の人の作品を展示する。	通期・不定期

令和8年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

## 《目標設定時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者満足度の向上</li> <li>利用者ニーズの把握と運営面での反映</li> <li>利用者数の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者満足度調査→総合満足度 85%</li> <li>利用者数→対前年比 105%</li> </ul>
業務運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備の稼働率向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備（各部屋）の稼働率→対前年比 105%</li> </ul>
職員育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営目標達成を実現するための研修</li> <li>人材のスキルアップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2ヶ月に1回のスタッフ研修会開催</li> <li>スタッフ全員の認知症サポーター研修受講率を100パーセントにする</li> </ul>
財務	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備保守の内製化によるコスト削減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小破損個所の自主修繕（外部修繕依頼差額 30 万円）</li> </ul>

## 《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組（改善計画）
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者満足度の向上</li> <li>利用者ニーズの把握と運営面での反映</li> <li>利用者数の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者満足度調査→総合満足度 85%</li> <li>利用者数→対前年比 105%</li> </ul>			
業務運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備の稼働率向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備（各部屋）の稼働率→対前年比 105%</li> </ul>			
職員育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営目標達成を実現するための研修</li> <li>人材のスキルアップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2ヶ月に1回のスタッフ研修会開催</li> <li>スタッフ全員の認知症サポーター研修受講率を100パーセントにする</li> </ul>			
財務	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備保守の内製化によるコスト削減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小破損個所の自主修繕（外部修繕依頼差額 30 万円）</li> </ul>			

保土ヶ谷 区

施設名 横浜市狩場緑風荘

No.	講座名	内容	回数	参加者（人）※回毎に	講師種別
記載例	姿勢スッキリ体操	ロコモ予防に関する知識の普及や体操・筋トレなど介護予防に資する運動の実践など	2	各20人を募集	運動講師：スポ協会職員
1	若返り体操	理学療法士の指導のもと、軽い運動・ストレッチなどしながら、自分の体力・筋力の状況を知り、維持・向上を目指す	24	各20人を募集	理学療法士
2	美しい姿勢と歩き方講座	歩き方を変えて転倒防止！！（トボトボからサッサッサへ）	12	各10人を募集	運動講師：スポ協会職員
3	筋骨いきいき講座	骨粗しょう症について学ぶ、豆腐を使った簡単料理を学ぶ、筋骨強化する体操の実践を行う講座	3	各16人を募集	運動講師：スポ協会職員
4	ひばりエクササイズ	美空ひばりさんの歌に乗って、楽しみながらエクササイズ	12	各10人を募集	その他
5	ノルディックウォーク	児童遊園地隣接という立地を生かし、季節感を味わいながら安全にノルディックウォーキングを楽しむ。	6	各16人を募集	運動講師：地域指導者
6	栄養実践講座	栄養について学びながら、季節感のある薬膳料理を味わう。	6	各16人を募集	栄養士
7	ポッチャを楽しもう	投げ方、ルールなど詳しく説明、指導します。仲間とゲームを楽しみます。	12	各20人を募集	レク講師
8					

## 令和8年度 介護予防普及啓発事業 収支計画書

収入	項目	金額	積算の内訳
	介護予防普及啓発事業費(横浜市から)	¥360,000	
	自主事業費から	¥14,784	
	合計	¥374,784	

支出	項目	金額	積算の内訳
	若返り体操	¥133,632	
	美しい姿勢と歩き方講座	¥66,816	
	筋骨いきいき講座	¥16,704	
	ひばりエクササイズ	¥66,816	
	ノルディックウォーキング	¥33,408	
	実践 栄養料理	¥33,408	
	ポッチャを楽しもう	¥24,000	
	合計	¥374,784	